

# 取扱説明書

DAYTONA corp.

R79310①/④

\*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

\*この補足説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

\*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの補足説明書も併せてお渡しください。

 1111KIT 取付キット	適応車種	商品NO.
	NC700X/S (-'13)	79310

◎この説明書はイタリア語の取扱説明書を補足するものです。




## ■ ご使用前に必ず、ご確認ください ■

※補足説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社および GIVI 社は一切の責任を負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

**警告** 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。

**注意** 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

### 警告



禁止

- 各商品の指定積載上限を必ず守ってください。V35 サイドケースの積載上限は片側 10kg ですが、 Daytona では操舵性を考慮して片側 3kg 以下をお勧めします。オフロード走行をしないでください。
- 公道上に限らず 100 km/h 以下で走行してください。

### 注意



実施

- この商品をつかんでメインスタンド掛けや車体の取回しをしないでください。破損や変形の可能性があります。
- 組付け作業には専門知識および技術が必要です。信頼できる販売店にご依頼ください。
- この商品は、記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。
- 組付け作業が終わるまでエンジン始動、走行は行わないでください。
- 取付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないように、サービスマニュアルに記載の所定トルクで確実に締付けてください。ネジの締めつけにはねじ緩み止め剤の併用をお勧めします。(本商品部分の指定トルクは M6 : 10N・m、M8 : 20N・m)
- この商品はスチールを使用していますが、金属製であっても長年ご使用されますと経年変化による劣化が生じます。必ず定期点検を行ってください。経年変化による商品の破損等の不具合についてのクレーム等はお受けできません。
- 取付け後、約 100 km 走行しましたら、各部を点検しネジ部等の増締めを行ってください。その後は約 500 km ごとに必ず点検を行い、同様の増締めを行ってください。
- 定期点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となります。必ず実施してください。

- この商品にサイドケースを取付けた場合、車両重量の増加と重心変化、空気抵抗等の理由によりハンドリングおよびブレーキ性能等が悪化します。予めご了承ください。(このような症状は、タイヤの磨耗、空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に整備してください。)
- 塗装や傷、メッキ等の仕上がり、表面仕上げ状態については商品程度のクオリティとなっております。表面処理に関するクレームは受け付けておりません。予めご了承ください。
- ケースは別売りとなっております。詳細は総合カタログまたは弊社ホームページをご参照ください。
- 内装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンを使用していますが、廃棄する際は必ず地域の条例に従って処分するようお願い致します。
- 取り付けにあたっては最初に仮組みして位置決めが済んでから本締めしてください。
- 走行中に異常が発生したと思われる場合は、直ちにバイクを安全な場所に停止し、異常箇所を点検してください。
- 商品の製造工程の過程で、塗装色のばらつきが発生する場合があります、左右のフィッティングに差が出る事があります、ご了承ください。
- 商品の性質上、左右のフィッティングに多少の歪が発生する事があります。車体へ取付け出来る範囲であれば、不良品ではありません、ご了承ください。
- 当社商品は予告なく価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介したその他の商品につきましても同様です。予めご了承ください。
- 構造上タンデムシートのゴムにテンションが掛かり、シートをロックする際に固く感じる事がありますが、製品上の問題は御座いません。予め、ご了承ください。



その他

## 本商品の特徴

- この商品は指定部品(キャリアに該当)のため通常の継続車検を適用できます。構造変更届けなどは不要です。
- TE1111 サイドバッグサポート、PL1111 パニアホルダー、PLX1111 パニアホルダーをダブルで装着(サイドケースのみ)の場合に必要となります。

## 商品内容

NO	パーツ名	サイズ	数量	NO	パーツ名	サイズ	数量
①	サポート 1(左右)		各1	⑤	M8 ワッシャー		4
②	サポート 2(左右)		各1	⑥	純正ワッシャー		4
③	六角穴付きボルト	M8×30	4	⑦	プロテクションパット	25×120	1
④	ボタンボルト	M8×20	4				

### ⚠注意

※商品内容の部品番号はイタリア語説明書のイラスト番号に準じています。

イタリア語説明書を参照しながら部品の確認及び取作業を行ってください。

※純正部品の取り付け・取り外しは純正のサービスマニュアル等を参照しながら作業を行ってください。

※TE1111・PL1111・PLX1111 の説明書を参照しながら作業を行ってください。

## 取付方法

1. タンデムシートを開け、純正グラブバー(左右)を固定している純正ボルトキャップ(4ヶ)、純正ボルト(4ヶ)と純正平ワッシャー(4ヶ)を取り外します。

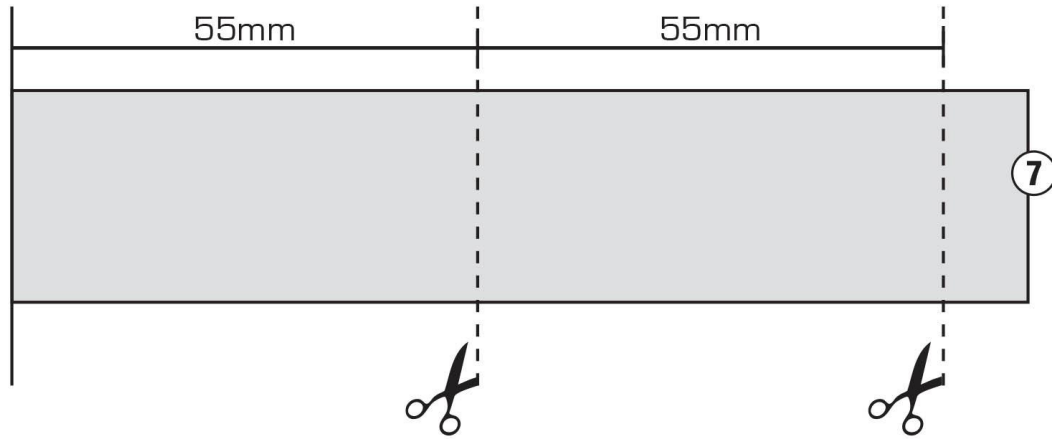
### ⚠注意

※純正部品の取外しは純正サービスマニュアル等を見ながら作業してください。

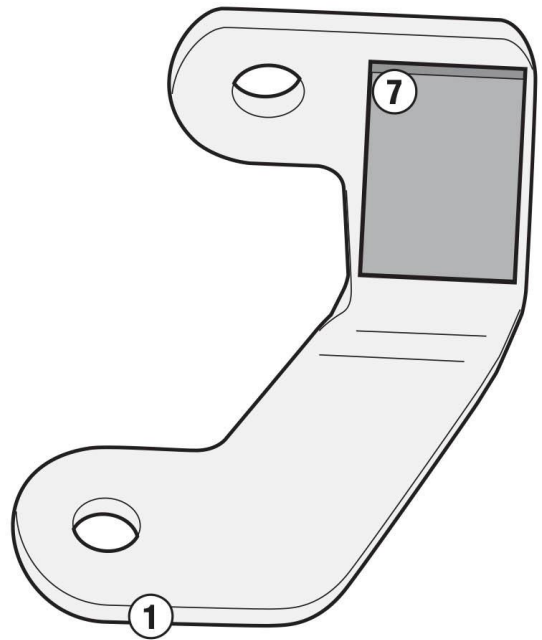
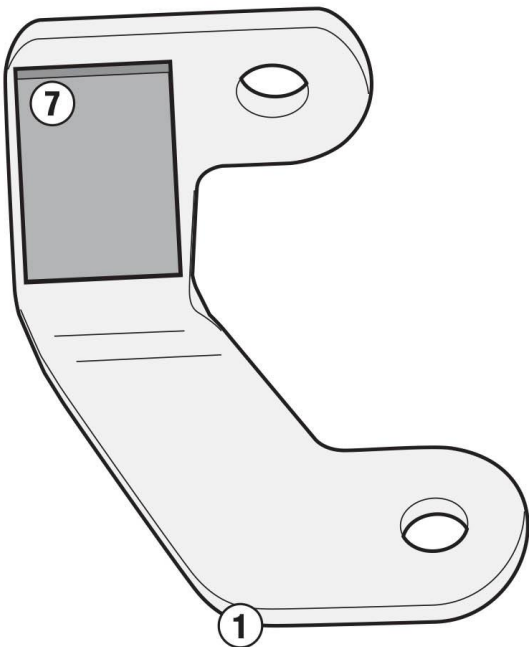
2.⑦プロテクションパットを図 A の寸法でカットし、①サポート（左右各1）に貼り付けてください。

**⚠注意**

※①サポートは、カウルに干渉するため、⑦プロテクションパットの貼り付け位置は調整をお願いします。



**図 A**



3.純正グラブバーとフレームの間に、①サポート 1(左右)と②サポート 2(左右)を③六角穴付きボルト(M8×30)と⑥純正ワッシャーを使い取り付けします。

**⚠注意**

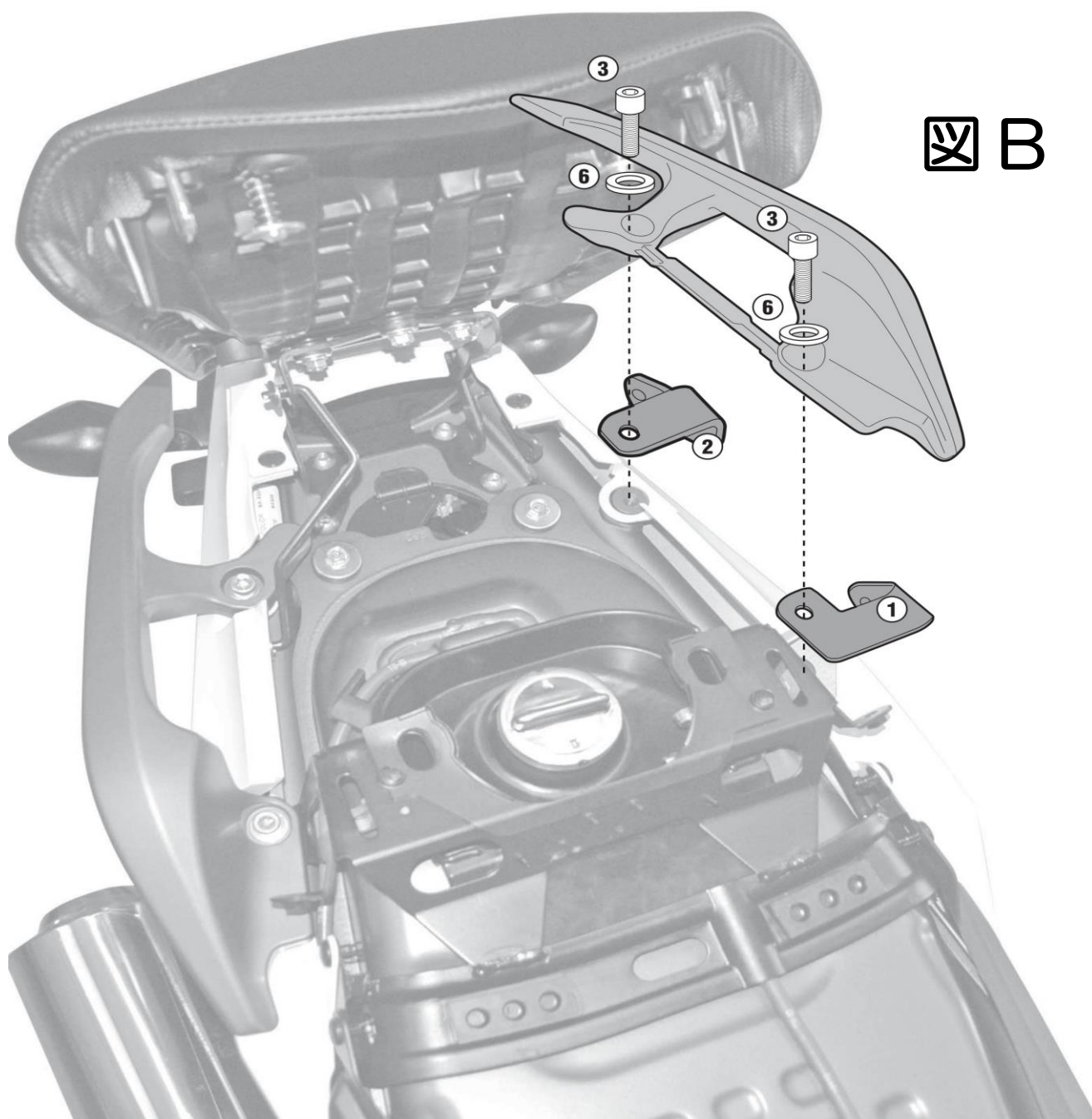
※図 B 参照

※①、②のサポートはグラブバーを浮かせ、グラブバーとフレームの間にできた隙間に取り付けします。

**⚠注意**

※ボルトは手で締まる程度に仮組状態にしておきます。本締めすると、その他のねじ穴が合わなくなる事があります。

4.その他の作業は TE1111・PL1111・PLX1111 の説明書に従ってください。



**図 B**

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、0120-60-4955まで。営業時間 平日 午前9:00~午後6:00  
URL 総合 <http://www.daytona.co.jp> G I V I 専用 <http://www.givi-jp.com>